

2006 年度

科目名 養護原理 I	対象学科・学年 文学部教福 2 回生 教育教福 2 回生	担当者 石井 勲																																																																																				
授業テーマ 児童養護の理論と施設養護の実践を学ぶ。																																																																																						
授業の概要と目標 児童養護に関する意義、体系、歴史を理解し、施設養護の原理を学ぶ。居住型（入所型）児童福祉施設の種別と機能、児童養護の専門的技術と方法を習得する。とくに現代社会における児童養護問題発生の原因を追究して、社会的養護の意義と役割を理解させる。担当者の長年にわたる児童養護実践の体験を通して、事例を紹介して保育士を目指す学生の学習効果をあげる。																																																																																						
評価方法 出席状況 10 点、 ミニレポート 10 点、 学期末の筆記試験 80 点。 合計 100 点。																																																																																						
テキスト 養護原理 第4版 （現代の保育学 5）	著者 小田兼三・石井 勲	出版社 ミネルヴァ書房																																																																																				
参考書 児童養護施設の子どもたち	著者 児童養護研究会	出版社 朱鷺書房																																																																																				
授業スケジュール・内容 （前期 15 回 ） <table border="0"> <tr> <td>1. 児童福祉と養護</td><td>(1) 児童福祉の理念と仕組み</td><td>(2) 児童養護の定義</td></tr> <tr> <td>2. 児童養護問題</td><td>(1) 現代社会の児童養護問題</td><td>(2) 親権と児童の意見表明権</td></tr> <tr> <td>3. 児童養護の体系</td><td>(1) 児童養護の体系と施設養護の形態</td><td>(2) 家庭型養護の役割と形態</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) 児童養護の動向と課題</td><td></td></tr> <tr> <td>4. 欧米における児童養護の歴史</td><td>(1) 混合収容の時代から分類収容の時代</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>(2) 学校式施設養護から施設の家庭化</td><td>(3) 施設養護の専門化と近代化</td></tr> <tr> <td>5. 日本における児童養護の歴史</td><td>(1) 中世までの児童救済</td><td>(2) 近世の児童救済</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) 近代の児童保護</td><td>(4) 現代の児童養護</td></tr> <tr> <td>6. 施設養護の基本原則</td><td>(1) 人権尊重と人間形成の原理</td><td>(2) 個別化の原理</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) 親子関係調整の原理</td><td>(4) 集団力動性活用の原理</td></tr> <tr> <td></td><td>(5) 社会参加の原理</td><td></td></tr> <tr> <td>7. 児童養護の技術と方法</td><td>(1) 個人を対象とした援助技術</td><td>(2) 集団を対象とした援助技術</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) スーパービジョン</td><td>(4) ケースカンファレンス</td></tr> <tr> <td>8. 養育環境上問題のある児童のための児童福祉施設</td><td>(1) 助産施設</td><td>(2) 乳児院</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) 児童養護施設</td><td>(4) 母子生活支援施設</td></tr> <tr> <td>9. 心身に障害のある児童のための児童福祉施設</td><td>(1) 盲ろう児施設</td><td>(2) 肢体不自由児施設</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) 知的障害児施設</td><td>(4) 重症心身障害児施設</td></tr> <tr> <td></td><td>(5) 心身障害者コロニー</td><td></td></tr> <tr> <td>10. 情緒・行動面に問題のある児童のための児童福祉施設</td><td>(1) 情緒障害児短期治療施設</td><td>(2) 児童自立支援施設</td></tr> <tr> <td>11. 障害児施設における療育</td><td>(1) 知的障害児施設</td><td>(2) 肢体不自由児施設</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) ノーマライゼーションと施設養護</td><td></td></tr> <tr> <td>12. 児童養護と生活指導</td><td>(1) しつけと衣・食・住</td><td>(2) 日課と余暇指導</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) 学校教育と地域社会</td><td>(4) 社会参加とアフターケア</td></tr> <tr> <td>13. 児童養護と施設職員のあり方</td><td>(1) 児童養護と職員集団</td><td>(2) 施設長の役割</td></tr> <tr> <td></td><td>(3) 職員の資質</td><td>(4) 職員間のチームワーク</td></tr> <tr> <td>14. ビデオ学習</td><td>(1) NHKTV ドラマ「泣き虫サトと七人の子」児童養護施設のグループホーム</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>(2) NHK スペシャル「うちらの子どもは60人・里親人生」</td><td></td></tr> <tr> <td>15. 学習のまとめ、筆記試験</td><td></td><td></td></tr> </table>			1. 児童福祉と養護	(1) 児童福祉の理念と仕組み	(2) 児童養護の定義	2. 児童養護問題	(1) 現代社会の児童養護問題	(2) 親権と児童の意見表明権	3. 児童養護の体系	(1) 児童養護の体系と施設養護の形態	(2) 家庭型養護の役割と形態		(3) 児童養護の動向と課題		4. 欧米における児童養護の歴史	(1) 混合収容の時代から分類収容の時代			(2) 学校式施設養護から施設の家庭化	(3) 施設養護の専門化と近代化	5. 日本における児童養護の歴史	(1) 中世までの児童救済	(2) 近世の児童救済		(3) 近代の児童保護	(4) 現代の児童養護	6. 施設養護の基本原則	(1) 人権尊重と人間形成の原理	(2) 個別化の原理		(3) 親子関係調整の原理	(4) 集団力動性活用の原理		(5) 社会参加の原理		7. 児童養護の技術と方法	(1) 個人を対象とした援助技術	(2) 集団を対象とした援助技術		(3) スーパービジョン	(4) ケースカンファレンス	8. 養育環境上問題のある児童のための児童福祉施設	(1) 助産施設	(2) 乳児院		(3) 児童養護施設	(4) 母子生活支援施設	9. 心身に障害のある児童のための児童福祉施設	(1) 盲ろう児施設	(2) 肢体不自由児施設		(3) 知的障害児施設	(4) 重症心身障害児施設		(5) 心身障害者コロニー		10. 情緒・行動面に問題のある児童のための児童福祉施設	(1) 情緒障害児短期治療施設	(2) 児童自立支援施設	11. 障害児施設における療育	(1) 知的障害児施設	(2) 肢体不自由児施設		(3) ノーマライゼーションと施設養護		12. 児童養護と生活指導	(1) しつけと衣・食・住	(2) 日課と余暇指導		(3) 学校教育と地域社会	(4) 社会参加とアフターケア	13. 児童養護と施設職員のあり方	(1) 児童養護と職員集団	(2) 施設長の役割		(3) 職員の資質	(4) 職員間のチームワーク	14. ビデオ学習	(1) NHKTV ドラマ「泣き虫サトと七人の子」児童養護施設のグループホーム			(2) NHK スペシャル「うちらの子どもは60人・里親人生」		15. 学習のまとめ、筆記試験		
1. 児童福祉と養護	(1) 児童福祉の理念と仕組み	(2) 児童養護の定義																																																																																				
2. 児童養護問題	(1) 現代社会の児童養護問題	(2) 親権と児童の意見表明権																																																																																				
3. 児童養護の体系	(1) 児童養護の体系と施設養護の形態	(2) 家庭型養護の役割と形態																																																																																				
	(3) 児童養護の動向と課題																																																																																					
4. 欧米における児童養護の歴史	(1) 混合収容の時代から分類収容の時代																																																																																					
	(2) 学校式施設養護から施設の家庭化	(3) 施設養護の専門化と近代化																																																																																				
5. 日本における児童養護の歴史	(1) 中世までの児童救済	(2) 近世の児童救済																																																																																				
	(3) 近代の児童保護	(4) 現代の児童養護																																																																																				
6. 施設養護の基本原則	(1) 人権尊重と人間形成の原理	(2) 個別化の原理																																																																																				
	(3) 親子関係調整の原理	(4) 集団力動性活用の原理																																																																																				
	(5) 社会参加の原理																																																																																					
7. 児童養護の技術と方法	(1) 個人を対象とした援助技術	(2) 集団を対象とした援助技術																																																																																				
	(3) スーパービジョン	(4) ケースカンファレンス																																																																																				
8. 養育環境上問題のある児童のための児童福祉施設	(1) 助産施設	(2) 乳児院																																																																																				
	(3) 児童養護施設	(4) 母子生活支援施設																																																																																				
9. 心身に障害のある児童のための児童福祉施設	(1) 盲ろう児施設	(2) 肢体不自由児施設																																																																																				
	(3) 知的障害児施設	(4) 重症心身障害児施設																																																																																				
	(5) 心身障害者コロニー																																																																																					
10. 情緒・行動面に問題のある児童のための児童福祉施設	(1) 情緒障害児短期治療施設	(2) 児童自立支援施設																																																																																				
11. 障害児施設における療育	(1) 知的障害児施設	(2) 肢体不自由児施設																																																																																				
	(3) ノーマライゼーションと施設養護																																																																																					
12. 児童養護と生活指導	(1) しつけと衣・食・住	(2) 日課と余暇指導																																																																																				
	(3) 学校教育と地域社会	(4) 社会参加とアフターケア																																																																																				
13. 児童養護と施設職員のあり方	(1) 児童養護と職員集団	(2) 施設長の役割																																																																																				
	(3) 職員の資質	(4) 職員間のチームワーク																																																																																				
14. ビデオ学習	(1) NHKTV ドラマ「泣き虫サトと七人の子」児童養護施設のグループホーム																																																																																					
	(2) NHK スペシャル「うちらの子どもは60人・里親人生」																																																																																					
15. 学習のまとめ、筆記試験																																																																																						